



特集 「いざ！」に備える

四日市PLUS「実践できていますか？ワーク・ライフ・バランス」
四日市PLUS「みんなで『COOL CHOICE』を実践しよう！」
きらり四日市人「花村光さん・近藤大さん」（四日市市消防団員）

見方は、裏表紙の
「広報紙で動画を見よう」
をご覧ください。



「いざ!」に備える



安全安心防災メール

6月から10月ごろまでは、集中豪雨や台風などによって河川が増水しやすい「出水期」です。この時期は、全国的にも大雨に伴う土砂災害などが増加します。

四日市市では、防災情報などを携帯電話やパソコンにメールで送信する「四日市市安全安心防災メール」を行っています(登録料無料)。まだ登録されていない人は、この機会にぜひ、ご登録ください。

四日市市安全安心防災メール

登録はこちら

t-yokkaichi-city@sg-m.jp

※空メール送信による登録



家族防災手帳

防災に関する情報は、平成27年8月に全戸配布した「家族防災手帳」も参考にしてください。

新たに必要の場合は、危機管理室(☎ 354-8119 FAX350-3022)、または、各地区市民センターへお問い合わせください。

<掲載内容>

- 本市の過去の災害
- 防災・減災の取り組み
- 地震や風水害などが発生したときの対策
- 避難する際の留意点
- 市から発信するさまざまな防災情報の入手方法 など



あらゆる災害は、ある日、突然やってきます。

いざその時が来たら、あなたは適切に行動できますか。

「自分は大丈夫」「四日市は大丈夫」と思っていないですか。

毎日の備えが、明日へつながります。

大切なのは、日ごろの備えです。

ちゃんねる
連動



今回の特集の内容は、市政情報等提供番組「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

- 地デジ12ch (CTY)
- 6月21日(木)～30日(土)に放送
月・水・金・日曜日 9:30、20:30
火・木・土曜日 12:30、20:30

避難情報

市では、災害発生の恐れがある場合、市民の皆さんに「四日市市安全安心防災メール」や「防災行政無線」など、さまざまな方法で避難情報を提供します。

大切な生命を守るため、テレビやラジオなどの情報のほか、市からの情報を積極的に取得し、適切な避難行動をとりましょう。

緊急告知ラジオはきちんと作動しますか？

■チェック方法

毎月第3木曜日
12:55に、エフエム



三重からの自動起動音とともに防災情報「防災よっかいち」を放送しています。この放送が自動で放送されない場合は、電源および電波状態をご確認ください。

上記のチェックを行っても放送が自動で流れない場合は、危機管理室(☎354-8119)までお問い合わせください。

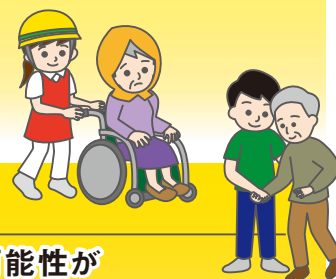
☒ 命を守る行動

命を守る行動とは、避難所へ移動することだけではありません。外へ避難することが危険な場合は、自宅の2階など、より安全な場所へ行くなど、一人ひとりが状況を見て、一番安全だと思う避難行動をとりましょう。

避難準備・高齢者等避難開始

人的被害が発生する可能性が高い場合

避難に時間がかかる人は避難を開始してください。



避難勧告

人的被害が発生する可能性が明らかに高い場合

通常の避難行動ができる人も避難を開始してください。



避難指示(緊急)

人的被害が発生する可能性が非常に高い、または人的被害が発生した場合

至急避難を完了するか、避難をしていない人は、最低限、**命を守る行動**をとってください。



低

危険度

高

防災行政無線

災害発生時に、市内119カ所のスピーカーから「防災行政無線(サイレン・音声放送)」で、避難・災害情報を放送します。

うまく聞き取れなかった場合

自動電話応答で、音声放送の内容を確認することができます。

☎351-4004

緊急時の避難行動

「避難行動」とは、数分後から数時間後に起きるかもしれない自然災害から身を守るための行動を意味します。自分の住んでいる場所の危険度によって避難行動は変わります。

河川決壊による浸水や土砂災害などの危険箇所を防災マップなどで確認し、避難所への移動や自宅の2階への避難など、状況に応じた、また、自分に合った避難行動をとってください。



避難所への移動



安全な場所への移動

(親戚や友人の家など)



近隣の高い建物などへの移動



建物内の安全な場所への退避

(2階など)



危険度に応じ、日ごろから避難先を決めておけば、「いざ!」というときにすぐ避難できるね!

そのためには、日ごろの備えが大事だよ!

防災マップは
こちらから
ご確認ください



3つの助

自助

共助

公助

自助

(自分で自分を守る)

防災の基本は、「自助(自分のことは自分で助ける、自分の命は自分で守る)」です。災害が起きたとき、まず自分が無事でなければなりません。

自分で自分を守るためには、事前の備えが必要です。

- ・住宅の耐震補強
- ・家具の転倒防止対策
- ・緊急避難グッズや非常食 など、災害時に必要なものを備えておきましょう。

すぐに持ち出せるように
かばんなどに
まとめておくといいね!

自宅に常備しておくもの

- ☐ 食品〔約7日分(レトルト食品、缶詰、調味料、スープ、味噌汁など)〕
- ☐ 水〔約7日分(1人当たり1日3リットル)〕
- ☐ 簡易食器(割り箸、紙皿)
- ☐ 毛布、寝袋など
- ☐ 洗面用具
- ☐ カセットコンロ、燃料など
- ☐ 鍋、やかん
- ☐ 簡易トイレ

ライフラインの停止

水道や電気などのライフラインの停止は、長期に及ぶ可能性があるよ。ライフラインが復旧するまでの数日間を自力で生き抜くために、必要なものを常に自宅に準備しておこう!



非常持ち出し袋に入れておくもの(一例)

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ 非常食 | ☐ タオル |
| ☐ ロープ | ☐ 手袋、軍手 |
| ☐ 下着類、衣類 | ☐ 缶切り、栓抜き |
| ☐ 洗面用具 | ☐ マッチ、ライター |
| ☐ 雨具(カッパ) | ☐ 救急医薬品(常備薬、持病薬など) |
| ☐ 予備の電池 | ☐ お薬手帳 |
| ☐ ろうそく | ☐ 携帯電話用充電機、充電器 |
| ☐ 飲料水 | ☐ ビニール袋 |
| ☐ 懐中電灯 | ☐ 携帯ラジオ |
| ☐ ティッシュ | ☐ 貴重品(現金、保険証など) |

■家族構成によって 必要なもの

- ☐ 粉ミルク、哺乳瓶
- ☐ 紙おむつ
- ☐ 予備の眼鏡
- ☐ 生理用品
- ☐ 高齢者や障害者のための準備品(入れ歯など)



☒ 家族構成によって
必要なものは違う

子どものいる家庭では、他にも、おやつやおもちゃ、子どもサイズの靴なども備えられるといいね。自分の家族構成を改めて見直して、必要なものを準備しよう!



共助

(地域で助け合う)

自分や家族だけでなく、自治会などの地域コミュニティ単位で助け合い体制を構築し、災害発生時に実際に助け合うことです。

普段から地域のつながりを大切にし、助け、助けられる環境を作りましょう。

☑ 防災訓練

住んでいる地域によって特性があり、それぞれに必要な防災活動も変わります。自分が住むまちの特性をよく知って、災害発生に備えるため、防災訓練に参加しましょう。

防災訓練の日程などは、地区市民センターが発行するセンターだよりなどでお知らせしています。



市民総ぐるみ総合防災訓練
(平成29年9月 川島小学校)

参加しよう!



平成30年度
市民総ぐるみ
総合防災訓練

日時／平成30年8月下旬

詳しくは、広報よっかいち
7月下旬号でお知らせします。

公助

(行政による救助・支援)

国や地方公共団体が、住民の生命・財産の安全を図ることです。

<公助の一例>

- 救助活動
- 避難所開設
- 物資の支給
- 仮設住宅の建設
- 減災の取り組み

☑ 減災

被害を減らすことを「減災」というよ。国や地方公共団体は、減災のために、避難所の指定や公園などの一時避難場所の整備、建物の耐震化工事に対する助成金の支給、災害情報の周知・徹底などの取り組みを行っているんだ。

いつか起こる災害に備えて、事前の対策が大事だね!



救助隊ラブ



土砂災害の危険箇所の確認を!

平成30年4月、大分県で土砂崩れが発生し、人命が失われたのは記憶に新しいところです。土砂災害の多くは、雨によって発生します。本市でも、過去には大雨や台風によって多くの土砂災害が発生しています。

土砂災害が発生しやすい出水期。改めて、家の近くなど土砂災害の恐れがある箇所を確認しましょう。

三重県土砂災害情報提供システム

HP <https://www.sabo.pref.mie.jp/>



土砂災害への安全対策

- 崩れそうなところは石積みなどで補強する
- 雨水の浸透をできるだけ防ぐよう、ビニールなどで覆う
- 不安定な岩は取り除くか、落下防止の補強をする
- よう壁には水抜き穴をつくる など

北消防署北部分署、運用開始!

消防車および救急車の現場到着時間の短縮に向けて整備を進めてきた北消防署北部分署(中村町)の運用を、4月1日(日)に開始しました。この北部分署には、屋上ヘリポートや拠点防災倉庫も併設されていて、「災害時の備え」のさらなる充実を図っています。



現場到着時間の短縮に向けて

北部分署の運用開始により、火災出動や救急活動における現場到着時間のさらなる短縮を目指します。

●消防署所および消防分団の配置図



命を救うために
迅速な現場到着を
目指しているよ!



救急隊ラブ

命と暮らしを守るために



みんなで災害に備えよう!

編集後記

台風や土砂崩れ、地震など、災害は決して他人事ではなく、今この瞬間にも身の回りに起こるかもしれない脅威です。「自分は大丈夫」という過信を、「自分は大丈夫?」という確認に変え、いつ起こるか分からない災害への備えを万全にしましょう。この特集が、皆さんの防災への意識を高めるきっかけになれば幸いです。

(危機管理室 小林、消防本部総務課 川瀬、広報マーケティング課 服部)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

危機管理室 ☎354-8119 FAX350-3022

消防本部 総務課 ☎356-2002 FAX356-2016

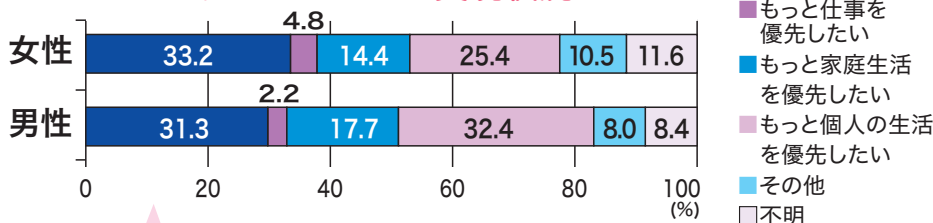
広報マーケティング課 ☎354-8244 FAX354-8315

実現できていますか？

ワーク・ライフ・バランス

まだまだ少ないワーク・ライフ・バランスの実現

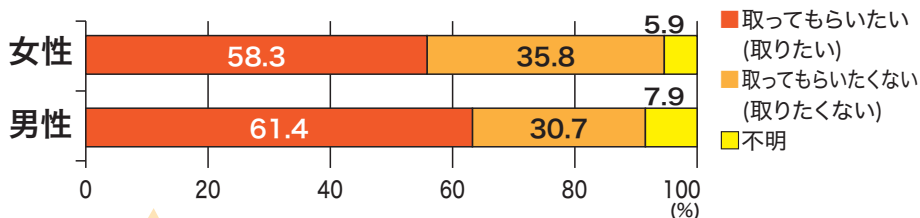
■ワーク・ライフ・バランスの実現状況



男女共に、ワーク・ライフ・バランスを実現できているのは約3割。4割以上の方が現状に満足しておらず、個人や家庭生活などを優先したいと思っていることが分かりました。

進まない男性の育児休業取得の中で

■男性の育児休業取得について



男性の育児休業取得率が3.16% (※) にも関わらず、全体で6割近くの方が、男性の育児休業取得に前向きな考えを持っており、女性よりも男性自身が取得したいと思っているケースが多くなっています。

※厚生労働省 平成28年度雇用均等基本調査より

[平成29年度男女共同参画に関する市民意識調査(市内に居住する満18歳以上の男女計3,000人を対象)より]
詳しくは [HP](http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/houkoku/index.html) <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/houkoku/index.html> を参照

家事や育児などの家庭生活だけでなく、趣味や地域活動などの個人の生活も充実したいと思いながら、なかなか難しいのが現状です。

仕事と生活がともに充実するよう、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指しましょう。

ワーク・ライフ・バランスとは

一人ひとりが、やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて、多様な生き方を選択・実現できること。



四日市市長も 育休を取りました！



初めての育休を4月に5日間取りました。短い期間でしたが、育児や家事に専念し、大変ながらも、自分も成長できたと感じています。

子育ては育休期間だけでなく、まだまだ続きますので、皆さんと一緒にワーク・ライフ・バランスを実現できるよう頑張ります。



毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です

男女がお互いに尊重しつつ責任を分かち合い、一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮することができる社会が男女共同参画社会です。ワーク・ライフ・バランスの充実をはじめとするさまざまな取り組みの中で、そんな社会をつくっていきましょう。

みんなで「COOL CHOICE」を 実践しよう！

地球温暖化が引き起こす気候変動は、近年大きな社会問題となっており、世界各国でその対策が求められています。私たち一人ひとりが「クールチョイス(賢い選択)」を心掛け、日々の生活の中でできる地球温暖化対策に取り組みましょう。



未来のために、いま選ぼう。

クールチョイスとは？

国の温室効果ガス削減目標達成のために、日本が世界に誇る省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」など、温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動です。



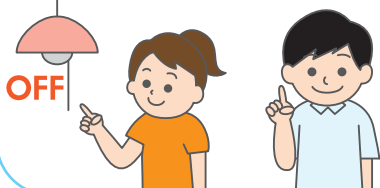
市長が定例記者会見で「クールチョイス」の推進を呼び掛け(4月20日)

こんなときに COOL CHOICE!!

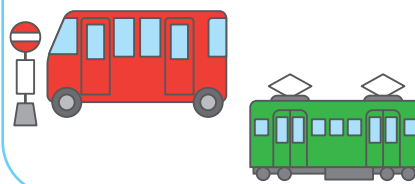
省エネ家電やエコ住宅、
エコカーにするという選択



ウォームビズ・クールビズ・
ライトダウンを実践するという選択



公共交通機関を利用する
という選択



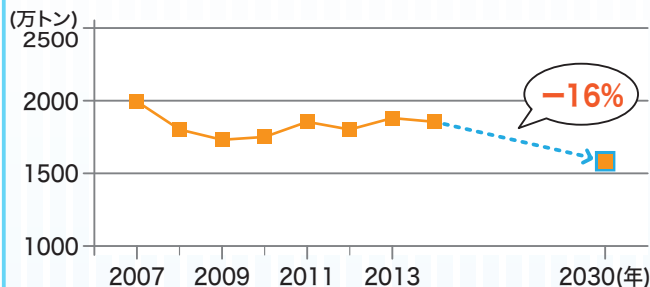
環境計画の改定と 本市の現状について

本市では、平成29年度に四日市市環境計画を改定し、温室効果ガス削減に向けた新たな実行計画などを掲げて、取り組んでいます。

<主な改定内容>

温室効果ガス削減目標の見直し

■四日市市域の CO₂ 排出量の推移



本市の温室効果ガスの排出量は左のグラフのとおり推移しています。今回、新たに設定した目標では、市全体で2030年までに16%(2013年度比)削減することとしています。

この目標を達成するためには、さまざまな業種(部門)で温室効果ガスを削減していく必要があります。特に家庭部門では、40%削減を目指しています。

さまざまなエネルギーを賢く効率的に使うまちづくり「スマートシティ」の構築推進

スマートシティ構築に向けては、太陽光発電設備、燃料電池設備、蓄電池、家庭用エネルギー管理システム(HEMS)および地中熱ヒートポンプを導入する個人に対し、補助を行っています。

※詳しくは、市ホームページ(HP ID 1520405780072)をご覧ください



災害発生時には消火・救助活動や水防活動、平常時には消火・防災訓練や救命講習会などを行う消防団員。今回は、各地区の消防団で基本団員として活動する大学生のお二人にお話を伺いました。

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」取材して、その人の言葉で四日市の魅力などをお伝えするコーナーです。

■CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

日時：6月1日～6月30日 月水金日 9:30・20:30
火木土 12:30・20:30

■CTY-FMで毎月第2・第4日曜日放送の「よっかいちわいわい人探訪！」でも紹介します。※本紙とは別の消防団員（大学生）も出演します

日時：6月10日・24日 8:54・14:54



八郷分団 ひかる 花村光さん

■消防団に入ったきっかけ

大学で災害派遣のボランティアをしていて、その担当をしていた先生の勧めで消防団に入りました。消防団員は年上の人が多く、初めはちゃんとやっていけるか不安がありましたが、優しい人ばかりですぐに打ち解けました。いろいろな年代の人と話すことで、コミュニケーション能力も身に付きました。

■消防団での活動

普段は訓練や地域の人に向けた救命講習などを行っています。応急手当の指導員の資格も取り、誰かがけが

をしったり倒れたりしてしまったときに助けられる知識が得られました。

■今後への思い

長野県出身なので大学を卒業したら地元に戻りますが、そこでも地域のために何かをできる人間になりたいです。卒業までの1年間は、応急手当の知識を伝えたり災害発生時に何ができるか地域の人と一緒に考えたり、自分自身ができることを悔いの残らないようにやっていきたいと思います。



■消防団に入ったきっかけ

東日本大震災や熊本地震の際に消防団が活躍して人の命を救ったというニュースを見たことがきっかけで、自分の家族やお世話になった地域に恩返しをしたいという気持ちで消防団に入団しました。

■消防団での活動

月に1～2回分団で集まり、消火栓の点検や防火啓発のチラシ配りなどを行っています。また、これからの季節は、プール開放に向けてAEDを使った応急手当



の講習を実施したり、消防操法競技大会の練習をしたりします。

昨年は三重県の消防学校へ研修に行き、他市町の消防団員と交流する機会がありました。他地域の消防団員と交流を持ち、困ったときは助け合おうという意識が芽生えました。

■今後への思い

消防団にもっと若い人が増え、一緒に盛り上げていけたらと思います。また、直近の目標としては、消防操法競技大会で上位を狙えるように頑張ります。将来は、防災に携わる職業に就きたいと考えています。



はじめ 三重分団 近藤大さん

有料広告掲載欄



倉庫・出張買取OK!
創業106年の歴史と信頼・実績!

紺文 小町屋

タンスの中に眠っていませんか？大量のお着物もお気軽に！

着物買取

貴金属・ジュエリーも高価買取中！



059-352-4253

■四日市市鵜の森1丁目7-13
■9時～18時（木曜定休）

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



～今年は火星に注目！～

約2年2カ月ごとに地球との距離が近づく火星は、今年の7月31日に5,759万キロメートルの距離まで地球に近づきます。6,000万キロメートルよりも近い距離で接近するのは2003年の最接近時(5,576万キロメートル)以来です。6月中は夜遅くにならないと空に昇ってきませんが、次第に昇ってくる時間も早くなり、南東の空に目立つようになります。徐々に明るさも増していきます。

「博物館」「プラネタリウム」「四日市公害と環境未来館」の見どころなどを紹介します。

開館時間 9:30～17:00 (観覧会への入場は16:30まで)
6月の休館日 4日(月)～11日(月)・18日(月)・25日(月)
7月の休館日 2日(月)・9日(月)・17日(火)・23日(月)・30日(月)



ので、ぜひ夜空に赤く輝く火星にご注目ください。

博物館のプラネタリウムでは、6月30日(土) 18:30から、国立天文台副台長の渡辺潤一さんを講師に招き、「火星大接近！」をテーマに「宇宙塾」という講演会を開催します。「火星の大接近はどうして起こるのか」「なぜ人は続々と火星に探査機を送り込んでいるのか」など、分かりやすく解説していただきます。

この機会に、最新の天文学に触れてみませんか。詳しくは、博物館ホームページをご覧ください。皆さんへ

のご参加をお待ちしています。



問い合わせ先

博物館

(☎355-2700 FAX355-2704)



第8回

無料体験で高額な契約締結?!

【相談事例】

家庭教師無料体験のチラシを見て電話をし、実際に体験を受け、費用は毎月2万円と説明を受けて契約をした。ところが後日、業者が再び来て、他にも3年分の教材費や保証金などが必要だと言われた。キャンセルを申し出たところ、訪問販売ではないのでクーリングオフ(契約の解除)の対象外だと言われた。

市民・消費生活相談室に寄せられた相談事例などから、安全に安心して消費生活を送るために役立つ情報をお知らせします。

【アドバイス】

その場で安易に契約をするのは危険です！

契約する際のトラブルを防ぐために、

- ①指導料以外の費用や解約の条件など、契約内容をよく確認しましょう
- ②教材は使ってみないと自分に合うか分かりません。一度に高額な契約をする場合はよく検討しましょう
- ③その場ですぐ契約せず、冷静になって慎重に対応しましょう

困ったらすぐご相談を！

家庭教師の契約は、店舗や自宅での契約でもクーリングオフができる場合があると法律で定められています。少しでもおかしいと思ったら早めに市民・消費生活相談室までご相談ください。



■この記事に関する問い合わせ先
市民・消費生活相談室
☎354-8147 FAX354-8452
■契約トラブルに関するご相談は
相談専用電話 ☎354-8264
受付日時 月～金曜日
(祝日・年末年始を除く)
9:00～12:00、13:00～16:00

有料広告掲載欄

夏期短期スタッフ 急募!!

短期でがっつり稼ごう!

◆いずれも土日含む週5日程度
◆交通費:当社規定により支給します

《期間》6月24日～7月末日頃まで

車通勤可

お問い合わせ

【勤務地】四日市西郵便局(四日市市智積町6227)
【内容】ゆうパック等の仕分け作業

勤務時間	時給	期間中26日勤務した場合
① 6:00～10:00	950円	98,800円程度
② 9:00～13:00	840円	87,360円程度
③ 13:00～17:00	850円	88,400円程度
④ 18:00～22:00	980円	101,920円程度
⑤ 22:00～翌6:00	970円(深夜割増25%)	214,400円程度

正社員 募集中!
一般職(郵便コース)

資格…高卒程度、45歳まで
普通自動車免許または
原動機付自転車免許

◆詳しくは下記まで
お問い合わせください。

四日市西郵便局 総務部 TEL(059)327-1165

※電話によるお問い合わせは平日のみ9:00～17:00

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

ツナガル 市民協働

第8回

若者と「ツナガル」

市民協働を進める上では、さまざまな主体による連携が重要です。今回は、若者と市民活動団体が「ツナガル」事例を紹介します。

きらり！高校生の活躍

第2回のこのコーナーで紹介した「プロボノ1DAYチャレンジ」では、四日市南高等学校の生徒7人が参加し、市民活動団体の課題整理などの支援に取り組みました。社会貢献をしたい社会人と、その人たちから支

市民活動で取り組まれている事業にスポットを当て、さまざまな主体が「ツナガル」（連携する）事例を紹介します。

援を受けたい市民活動団体とのマッチングの機会の中で、高校生らしい自由な発想で積極的な提案を行い、そのアイデアは、支援先団体が販売するクッキーのパッケージデザインに生かされました。



積極的に参加する高校生

若者の力を地域へ

四日市南高等学校では、「ホンモノ体験」として、NPO法人が主催す

る四日市あすなろう鉄道に関するシンポジウムへの参加や、大学や企業との連携による商品開発など、さまざまな取り組みを積極的に行っています。

若者が地域課題に関心を持ち、その解決に向けた探究活動を行うことは、郷土愛を醸成する上でも大切です。今後も、高校生や大学生が市民協働の視点を持って、まちづくりに参加できるプログラムを実施していきたいと考えています。

問い合わせ先

市民協働安全課

(☎354-8179 FAX354-8316)



第10回

こんにちは。都市整備部です。

今回は、市役所4階にある営繕工務課をご案内します。

営繕工務課は、28人の技術職員を抱える技術者集団です。

市民の皆さんに日々ご利用いただいている小・中学校、幼稚園、保育園、地区市民センターなどのさまざまな施設を建てたり、直したりしています。

最近では、笹川中学校、曙町市営住宅、消防分署を建てたり、閉校に

市役所の各部署の業務などを政策推進監が紹介するコーナーです。今回は、都市整備部の営繕工務課をご案内します。

なった小学校を橋北交流会館や三浜文化会館に改装したりしました。



三浜文化会館

その他にも、各施設の運営部署から依頼を受け、さまざまな施設をより長く使ってもらえるように整備したり、使いやすく改良したりしています。

今後は、児童発達支援センターあけぼの学園や海蔵小学校の建て直し、

文化会館の改装などを予定しています。

これからも、技術者集団として、公共施設を市民の皆さんに安全に安心してご利用いただけるよう、環境に優しくて、誰もが使いやすい施設の整備を、各施設の運営部署と連携しながら進めていきます。

都市整備部政策推進監
山田 広幸

問い合わせ先

営繕工務課

(☎354-8203 FAX354-8404)

有料広告掲載欄

急募!! 正社員

パート・アルバイト

東京おぎんばラーメン

おびすや

www.r-ebisuya.co.jp

正社員

調理スタッフ

未経験者大歓迎
経験者優遇

実力・能力によりチーフ・店長へ登用!

内容	麺類・飯類・一品物の調理
勤務地	全店(四日市、羽津、中央緑地、河原田、鈴鹿、亀山)
時間	3交替制 ※実働8時間
年齢	18歳以上 ※高卒以上
給与	270,000円～ ※研修期間有
待遇	社会保険完備、賞与制度有、交通費支給、制服貸与、食事支給

※厚生月に1万円支給・家族含(正社員のみ)

幸せ手当支給

パート・アルバイト

接客・調理補助

あなたの時間を有効活用しませんか!

勤務地	全店(四日市、羽津、中央緑地、河原田、鈴鹿、亀山)
時給	900円～ 日祝は100円UP! ※研修期間有
時間	11:00～翌2:00 ★1日2時間～、週1～OK 土日だけ、夜だけなど、好きな時間帯で働けます
待遇	食事補助、通勤費支給、制服貸与

求人間合せ先
四日市店 ☎059-357-3117 担当 田中

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

茶業の発展のために

三重県は全国3位の茶の産地です。茶の中心地は、北勢地域と中南勢地域にあり、北勢地域では、四日市市、鈴鹿市、亀山市の3市を中心に、鈴鹿山麓の平坦地に茶園が広がっています。また、本市は、茶の樹に一定期間覆いをかぶせて作る「かぶせ茶」の日本有数の産地でもあります。茶業振興センターは、そのように活発な本市の茶業のさらなる発展を図る目的で、平成4年に設置されました。

本市の主な施策や旬の話題を取り上げるコーナーです。今回は、移転整備が完了した四日市市茶業振興センターについて紹介します。

移転整備が完了

新名神高速道路の建設に伴い移転整備を進めてきた「新」茶業振興センターがこのたび完成し、3月31日に開館式が執り行われました。



新施設では研修室、製茶工場といったこれまでの機能に加え、調理体験室、展示ホール、茶園などを新たに整備し、茶農家のみならず広く市民の皆さんに活用していただけます。

また、「みえ森と緑の県民税」を活用して、研修室の腰壁など施設内の随所に三重県産木材を使用しています。

PRの拠点として

三重、京都、滋賀など6府県の茶の出来栄を評価する「関西茶品評会」が今年は本市で開催されます。本市から出品される茶は茶業振興センターの工場で製茶され、上位入賞が期待されます。このような機会も捉えながら、茶の魅力を発信する拠点として活用していきます。

問い合わせ先

農水振興課

(☎354-8180 FAX354-8307)



市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



お茶摘みボランティア

(4月25日～5月10日 水沢地区・小山田地区)

四日市の地場産品「かぶせ茶」について知ってもらうため、ボランティアによるお茶摘み体験が行われました。参加者は、「お茶摘みをしたことがなかったので一回やってみようと思った」「やってみたら見た目よりも大変だった」など、初めてのお茶摘みを思い思いに楽しんでいました。

Before



After

ヒツジの毛刈り (5月9日 南部丘陵公園)

南部丘陵公園の小動物園で、ヒツジのフワ(オス、6歳)の毛刈りが行われました。顔付近にバリカンが近づいたときなど、暴れることもありましたが、基本的におとなしく小動物園のスタッフに身を任せていました。見学していた人々からは、「ツルツルになった」「ヤギみたい」などの声が上がっていました。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



建労

随時加入者
募集中

四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部

四日市市ときわ5丁目1-8

☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

表紙こぼれ話

防災特集に合わせて、防災に関連する画像をちりばめました。中心にいるのは、ヘルメットとリュックを身に付けたこにゅうくん。今年3月3日の消防春フェスで、消防団の名誉団員に任命されました。

今回のような複数の画像を組み合わせた表紙にする場合は、最初に右図のようなラフ画を描いています。今後も、市民の皆さんに興味を持ってもらえるような魅力的な表紙づくりに努めていきます。

今年度の表紙のテーマは、「よっかいちのいいところ」です。

四日市の魅力を再発見し、まちをより好きになってもらえるよう、「よっかいちのいいところ」を紹介します。



表紙案のラフ画

広報紙で動画を見よう



こにゅうくん



下のQRコードを読み取って、「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！

「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます

※利用には無料アプリ「ぴこんず」のインストールが必要

市の情報発信源 (6月)



手話・
文字放送付き

放送時間(20分間)

月・水・金・日 9:30・20:30
火・木・土 12:30・20:30

CTY
地デジ12ch

1日(金)～10日(日) イキイキ！ステキ！楽しく健康づくり
11日(月)～20日(水) 星空探検へGO！～きらら号でスターウォッチング～
21日(木)～30日(土) 災害から暮らしを守る！



市長自らが番組に出演し、
四日市市の魅力を発信します。
奇数月の毎週土曜日21:00放送



毎月第3金曜日(例外あり)の「旬感☆みえ」のコーナーで市の情報を発信。
6月は、8日(金)18:00に放送します



シー・ティー・ワイ
エフエム



「マンスリーよっかいち」(5分間)
第1・3日曜日 8:54・14:54
…市政情報をピックアップしてお届けします
「よっかいち わいわい人探訪！」(5分間)
第2・4日曜日 8:54・14:54
…四日市で生き生きと活動している人の活動現場の声をお届けします

「ALO! YOKKAICHI!」(5分間)
土曜日 19:54
…ポルトガル語による市からのお知らせ
「なるほど! 防災」(5分間)
月曜日 17:30、木曜日 8:30
…災害への心構えなど防災に関するお知らせ
「人権を確かめあう日」(5分間)
毎月22日
6月は、7:30・12:54・16:30・18:30

■レディオキューブ♥FM三重
FM85.0MHz(市内)
「防災よっかいち」(5分間) 木曜日 12:55
…防災に関する情報をお届けします
■東海ラジオ
AM1332kHz(市内)/FM92.9MHz
「1・2・3 四日市メガリージョン!!」
日曜日 19:30
…四日市を起点に、東京～名古屋～大阪を巻き込むメガリージョン番組

市ホームページ <http://www.city.yokkaichi.lg.jp>



スマホ・タブレットで広報紙が読める！



「よっかいち」
で検索

Catalog Pocket



広報用SNSやってます！
アカウント名「よっかいち広報」

フェイスブック



ツイッター



有料広告掲載欄

～創業160有余年の信用と実績 お葬式・家族葬のことなら24時間365日お電話ください～



株式会社 ふじや本店
光倫会館
☎0120-114248

■本社／四日市光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015
【TEL】059-351-1151 【FAX】059-351-4224
■光倫会館 桜ホール
〒512-1211 四日市市桜町6613
【TEL】059-325-2482 【FAX】059-325-2483
■富田光倫会館
〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7
【TEL】059-361-2481 【FAX】059-361-2482

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 311,871人〔4月末日現在(前年比-12)〕 ■火災件数 15件〔4月分(前年比+9)〕 ■交通事故件数 796件〔4月分〕